

豊川ごみ減量かわら版

11月はごみ分別強化月間です。

ごみステーションの状況を見ると可燃ごみの中にペットボトルや紙類など、不燃ごみの中にびん、缶やスプレー缶（危険ごみ）などの混入が依然として見受けられます。

このため、今年度も11月をごみ分別強化月間と定め、町内会にご協力いただき、分別確認の声掛け運動などの取り組みを実施します。

みなさんのごみの分別、減量化、資源化をお願いします。



プラスチック製品は、可燃ごみです。

豊川市では、回収した不燃ごみから小型電化製品や金属類、可燃物を選別し、埋立地の延命化、資源のリサイクルに取り組んでいます。

しかしながら、不燃ごみにビン・缶などの資源や本来可燃ごみとして回収しているプラスチック製品が多く混入しており、選別作業で大変苦労しています。再度ごみ分別の確認をお願いします。

まちがしやすいものの例



ポリタンク



バケツ・洗面器（プラ製）



プランター（プラ製）



クーラーボックス（小型）



洗剤の容器

可燃ごみで出してください

家庭系ごみ収集量速報値

家庭ごみのうち可燃ごみの月別収集量は、次のとおりでした。

可燃ごみ	4月	5月	6月	7月	8月	9月
平成30年度	3,205 t	3,469 t	3,057 t	3,348 t	3,161 t	2,877 t
平成29年度	3,002 t	3,569 t	3,198 t	3,168 t	3,379 t	3,043 t
前年度比	+203 t	-100 t	-141 t	+180 t	-218 t	-166 t

ごみの減量で
経費節減にご
協力を！